

第5号議案

一般財団法人「市川森一脚本賞財団」

平成27年度（平成27年4月～平成28年3月）事業計画

当財団の4年目の事業は、第3回「市川森一脚本賞」の授賞式・パーティーを成功裏に実施し、第4回の受賞者を決定する。こうした財団の事業を安定的に継続させることによって、日本の放送文化、ドラマ世界の活性化に寄与するとともに、脚本家の育成や、ドラマ作品の顕彰に関わる事業に積極的に参加する。

事業項目

- ①第3回「市川森一脚本賞」の授賞式・パーティーを実施（平成27年5月14日）する。又、次回受賞者の選考にあたっては、社会的にも説得力があり、実力のあるプロデューサーを中心とする選考委員を構成し、的確に行うことによって、脚本賞および財団のさらなる世間的認知度向上を図り、継続的实施につなげる。
- ②市川森一脚本賞財団の財政基盤強化のため、引き続き団体・企業に向け強い働きかけを行い、財団と団体企業間にネットワークを構築するなど、基金獲得に最大限の努力を行う。
- ③個人会員についても、引き続き新規会員募集を行う。また、臨時的な基金（寄付金）の呼び掛けを続けて、財団の財政基盤安定に努める。
- ④放送、ドラマ関係諸団体と連携し、放送文化関連の事業イベントに積極的に参加するとともに、財団独自事業の開発に着手する。
- ⑤ホームページを財団活動の周知や、会員間の情報伝達・交換の場として機能させるとともに、ドラマ番組、脚本、脚本家情報を充実させ、ドラマ文化の情報拠点を目指す。